

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称：蛍光標識ゼラチンザイモ電気泳動キット
製品番号：AK80（アトー型）、AK83（コスモ・バイオ型）（メーカー略号：PMC）
構成品名：プレキャストゲル
会社名：コスモ・バイオ株式会社
住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号
担当部署：製品情報部
電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619
e-mail address：mail@cosmobio.co.jp
推奨用途：試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS分類

本商品はGHS分類に該当しない

GHSラベル要素

該当しない

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

成分：非公開

危険有害成分

毒物及び劇物取締法、安衛法「表示、通知すべき有害物」、化管法に該当する危険有害成分なし

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を水/シャワーと石けんで洗うこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

データなし

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

ウエス等で集めて、空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(注意事項)

ガラス製品の取扱いに注意すること。

衝撃を与えないこと。落下させないこと。

安全取扱注意事項

保護手袋を着用すること。

取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

接触回避

データなし

衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

保管

安全な保管条件

4℃で保存すること。凍結しないこと。

安全な容器包装材料

他の容器に移し替えないこと。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

許容濃度：データなし

ばく露防止

設備対策

手洗い・洗顔設備を設けること。

保護具

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：固体(ゲル状)

色：透明

臭い：無臭

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発限界及び爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：該当なし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし
動粘性率：該当なし
水に対する溶解度：データなし
溶媒に対する溶解度：データなし
n-オクタノール/水分配係数：データなし
蒸気圧：データなし
密度/相対密度：データなし
相対ガス密度(空気=1)：該当なし
粒子特性：データなし

10. 安定性及び反応性

反応性

データなし

化学的安定性

通常の手扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

データなし

避けるべき条件

直射日光、熱、乾燥、凍結

混触危険物質

データなし

危険有害な分解生成物

通常の手扱いおよび使用条件では有害な生成物は発生しない。

11. 有害性情報

急性毒性：データなし

局所効果

皮膚腐食性/刺激性：データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性：データなし

催奇形性：データなし

生殖毒性：データなし

特定標的臓器毒性(単回/反復ばく露)：データなし

誤えん有害性：データなし

12. 環境影響情報

生態毒性：データなし

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

土壌中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送前に容器の破損、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法：非該当

化学物質管理促進(PRTR)法：非該当

消防法：非該当

化審法：非該当

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (6th ed., 2015), UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 20th edit., 2017 UN
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)
2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)
<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>
Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称：蛍光標識ゼラチンザイモ電気泳動キット
製品番号：AK80, AK83（メーカー略号：PMC）
構成品名：①MMPマーカ（ProMMP-2, MMP-2, ProMMP-9）
②泳動用バッファー（10倍濃縮）
会社名：コスモ・バイオ株式会社
住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号
担当部署：製品情報部
電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619
e-mail address：mail@cosmobio.co.jp
推奨用途：試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：区分 2
特定標的臓器毒性（単回ばく露）：区分 2（中枢神経系）

環境有害性

水生環境有害性 短期（急性）：区分 3

GHSラベル要素



注意喚起語：警告

危険有害性情報

強い眼刺激
臓器の障害のおそれ（中枢神経系）
水生生物に有害

注意書き

安全対策

環境への放出を避けること。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。
保護眼鏡/保護面を着用すること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

①MMPマーカ

化学物質・混合物の区別：混合物

慣用名・別名：ラウリル硫酸ナトリウム、ナトリウム=ドデカン-1-イル=スルファート

成分名	含有量(%)	CAS RN®	官報公示整理番号
ドデシル硫酸ナトリウム	1.3	151-21-3	2-1679

②泳動用バッファー

化学物質・混合物の区別：混合物

成分名	含有量(%)	CAS RN®	官報公示整理番号
ドデシル硫酸ナトリウム	1.0	151-21-3	2-1679

上記以外の成分：非公開

危険有害成分

化管法「指定化学物質」該当成分 ドデシル硫酸ナトリウム

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を多量の水で洗うこと。医師に連絡すること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。医師に連絡すること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護

救助者は保護手袋、保護眼鏡を着用すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

棒状放水

特有の危険有害性

火災によって有毒/腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

特有の消火方法

消火水の下水への流入を防ぐ。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

環境中に放出してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材
不活性の物質(ウエス、乾燥砂など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

安全取扱注意事項

保護眼鏡/保護面を着用すること。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

保管

安全な保管条件

4℃で保存すること。

安全な容器包装材料

他の容器に移し替えないこと。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

許容濃度：データなし

ばく露防止

設備対策

洗眼設備・安全シャワーを設ける。

保護具

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：青色(①) 無色透明(②)

臭い：無臭

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発限界及び爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし

動粘性率：データなし

蒸気圧：データなし

密度/相対密度：データなし

相対ガス密度(空気=1)：データなし

粒子特性：該当なし

10. 安定性及び反応性

反応性

データなし

化学的安定性

通常の実験条件において安定である。

危険有害反応可能性

通常使用の条件下では危険な反応は知られていない。

避けるべき条件

データなし

混触危険物質

強酸、強酸化性物質

危険有害な分解生成物

炭素酸化物、硫酸化物

11. 有害性情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(ドデシル硫酸ナトリウム)

rat LD50=1200mg/kg (SIDS, 2009)

急性毒性(経皮)

[日本公表根拠データ]

(ドデシル硫酸ナトリウム)

rabbit LD50=ca. 200mg/kg (SIDS, 2009)

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[日本公表根拠データ]

(ドデシル硫酸ナトリウム)

ラビット 中等度から強度の刺激性 (SIDS, 2009)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[日本公表根拠データ]

(ドデシル硫酸ナトリウム)

ラビット 非可逆的な影響 (SIDS, 2009)

呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性：データなし

催奇形性：データなし

生殖毒性：データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(ドデシル硫酸ナトリウム)

中枢神経系 (SIDS, 2009)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[区分2]

[日本公表根拠データ]

(ドデシル硫酸ナトリウム)

肝臓 (EHC 169, 1996)

誤えん有害性：データなし

12. 環境影響情報

生態毒性**水生環境有害性**

水生生物に有害

水生環境有害性 短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(ドデシル硫酸ナトリウム)

甲殻類 (アカルチア) EC50/LC50=0.12mg/L/96hr (SIDS, 2009)

水生環境有害性 長期(慢性)

[日本公表根拠データ]

(ドデシル硫酸ナトリウム)

甲殻類 (ネコゼミジンコ) NOEC (繁殖)=0.88mg/L/7days (SIDS, 2009)

水溶解度

(ドデシル硫酸ナトリウム)

溶ける (15 g/100 ml, 20°C (ICSC, 1997))

残留性・分解性

(ドデシル硫酸ナトリウム)

急速分解性あり (BOD分解度=85.0%/14 days; TOC分解度=99.3%/14 days (J-CHECK 2016))

生体蓄積性

(ドデシル硫酸ナトリウム)

log Kow = 1.6 (PHYSPROP DB, 2008)

土壌中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄物の処理方法**

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

地方/国の規則に従ってリサイクルまたは安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送前に容器の破損、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法：非該当

化学物質管理促進(PRTR)法：第1種指定化学物質 ドデシル硫酸ナトリウム(1.3%, 1%)(1-275)

消防法：非該当

化審法：優先評価化学物質 ドデシル硫酸ナトリウム(政令番号214 生態影響)

16. その他の情報**参考文献**

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (6th ed., 2015), UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 20th edit., 2017 UN

Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)

2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)

<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>

Supplier's data/information

ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称：蛍光標識ゼラチンザイモ電気泳動キット
 製品番号：AK80, AK83（メーカー略号：PMC）
 構成品名：サンプル調整バッファー
 会社名：コスモ・バイオ株式会社
 住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号
 担当部署：製品情報部
 電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619
 e-mail address：mail@cosmobio.co.jp
 推奨用途：試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

急性毒性(経皮)：区分 4
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：区分 2
 特定標的臓器毒性(単回ばく露)：区分 2(中枢神経系)

環境有害性

水生環境有害性 短期(急性)：区分 2

GHSラベル要素



注意喚起語：警告

危険有害性情報

皮膚に接触すると有害
 強い眼刺激
 臓器の障害のおそれ(中枢神経系)
 水生生物に毒性

注意書き

安全対策

環境への放出を避けること。
 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
 取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。
 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

特別な処置が必要である。
 気分が悪いときは医師に連絡すること。
 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

慣用名、別名：ラウリル硫酸ナトリウム、ナトリウム＝ドデカン－1－イル＝スルファート

成分名	含有量(%)	CAS RN®	官報公示整理番号
ドデシル硫酸ナトリウム	2.7	151-21-3	2-1679

上記以外の成分：非公開

危険有害成分

化管法「指定化学物質」該当成分 ドデシル硫酸ナトリウム

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を多量の水で洗うこと。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

医師に連絡すること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。医師に連絡すること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護

救助者は保護手袋、保護眼鏡を着用すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

棒状放水

特有の危険有害性

火災によって有毒/腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火水や希釈水が汚染を引き起こすおそれがある。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

特有の消火方法

消火水の下水への流入を防ぐ。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

環境中に放出してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(ウエス、乾燥砂など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

(注意事項)

皮膚に触れないようにする。

安全取扱注意事項

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

保管

安全な保管条件

4℃で保存すること。

安全な容器包装材料

他の容器に移し替えないこと。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

許容濃度：データなし

ばく露防止

設備対策

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

保護具

呼吸用保護具

呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：青色

臭い：無臭

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発限界及び爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし

動粘性率：データなし

蒸気圧：データなし
 密度/相対密度：データなし
 相対ガス密度(空気=1)：データなし
 粒子特性：該当なし

10. 安定性及び反応性

反応性

データなし

化学的安定性

通常の手扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

通常使用の条件下では危険な反応は知られていない。

避けるべき条件

直射日光、熱

混触危険物質

強酸、強酸化性物質

危険有害な分解生成物

炭素酸化物、硫黄酸化物

11. 有害性情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(ドデシル硫酸ナトリウム)

rat LD50=1200mg/kg (SIDS, 2009)

急性毒性(経皮)

[日本公表根拠データ]

(ドデシル硫酸ナトリウム)

rabbit LD50=ca. 200mg/kg (SIDS, 2009)

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[日本公表根拠データ]

(ドデシル硫酸ナトリウム)

ラビット 中等度から強度の刺激性 (SIDS, 2009)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[日本公表根拠データ]

(ドデシル硫酸ナトリウム)

ラビット 非可逆的な影響 (SIDS, 2009)

呼吸器感受性又は皮膚感受性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性：データなし

催奇形性：データなし

生殖毒性：データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(ドデシル硫酸ナトリウム)

中枢神経系 (SIDS, 2009)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[区分2]

[日本公表根拠データ]

(ドデシル硫酸ナトリウム)
肝臓 (EHC 169, 1996)
誤えん有害性：データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

水生生物に有害

水生環境有害性 短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(ドデシル硫酸ナトリウム)

甲殻類 (アカルチア) EC50/LC50=0.12mg/L/96hr (SIDS, 2009)

水生環境有害性 長期(慢性)

[日本公表根拠データ]

(ドデシル硫酸ナトリウム)

甲殻類 (ネコゼミジンコ) NOEC (繁殖)=0.88mg/L/7days (SIDS, 2009)

水溶解度

(ドデシル硫酸ナトリウム)

溶ける (15 g/100 ml, 20°C (ICSC, 1997))

残留性・分解性

(ドデシル硫酸ナトリウム)

急速分解性あり (BOD分解度=85.0%/14 days; TOC分解度=99.3%/14 days (J-CHECK 2016))

生体蓄積性

(ドデシル硫酸ナトリウム)

log Kow = 1.6 (PHYSPROP DB, 2008)

土壤中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送前に容器の破損、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法：非該当

化学物質管理促進(PRTR)法：第1種指定化学物質 ドデシル硫酸ナトリウム(2.7%)(1-275)

消防法：非該当

化審法：優先評価化学物質 ドデシル硫酸ナトリウム(政令番号214 生態影響)

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (6th ed., 2015), UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 20th edit., 2017 UN
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)
2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)
<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>
Supplier's data/information
ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであって、特殊な手扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称：蛍光標識ゼラチンザイモ電気泳動キット
 製品番号：AK80, AK83（メーカー略号: PMC）
 構成品名：①洗浄液(10倍濃縮)
 ②酵素反応用バッファー(10倍濃縮)
 会社名：コスモ・バイオ株式会社
 住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号
 担当部署：製品情報部
 電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619
 e-mail address：mail@cosmobio.co.jp
 推奨用途：試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：区分 2

環境有害性

水生環境有害性 短期(急性)：区分 3

水生環境有害性 長期(慢性)：区分 3

GHSラベル要素



注意喚起語：警告

危険有害性情報

強い眼刺激

水生生物に有害

長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き

安全対策

環境への放出を避けること。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

①洗浄液

化学物質・混合物の区別：混合物

慣用名、別名：トリトン X-100

成分名	含有量(%)	CAS RN®	官報公示整理番号
ポリ(オキシエチレン)＝オクチルフェニルエーテル	20	9002-93-1	7-172

②酵素反応用バッファー
 化学物質・混合物の区別：混合物

成分名	含有量(%)	CAS RN®	官報公示整理番号
ポリ(オキシエチレン)＝オクチルフェニルエーテル	10	9002-93-1	7-172

上記以外の成分：非公開

危険有害成分

化学法「指定化学物質」該当成分 ポリ(オキシエチレン)＝オクチルフェニルエーテル

Enviro, REACH SVHC 該当成分 ポリ(オキシエチレン)＝オクチルフェニルエーテル

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を水/シャワーで洗うこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

水噴霧、耐アルコール泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。

使ってはならない消火剤

棒状放水

特有の危険有害性

火災によって毒性のガスを発生するおそれがある。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

特有の消火方法

消火水の下水への流入を防ぐ。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

こぼれた場所はすべりやすいため注意する。

環境に対する注意事項

環境中に放出してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(ウエス、乾燥砂など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項

保護眼鏡/保護面を着用すること。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

保管

安全な保管条件

4℃で保存すること。容器を密閉しておくこと。

安全な容器包装材料

他の容器に移し替えないこと。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

許容濃度：データなし

ばく露防止

設備対策

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

保護具

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：無色透明

臭い：ほぼ無臭

沸点又は初留点及び沸騰範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発限界及び爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし

動粘性率：データなし

蒸気圧：データなし

密度及び/又は相対密度：データなし

相対ガス密度(空気=1)：データなし

粒子特性：該当なし

10. 安定性及び反応性

反応性

データなし

化学的安定性

通常の手扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

通常使用の条件下では危険な反応は知られていない。

避けるべき条件

直射日光、熱

混触危険物質

強酸化性物質

危険有害な分解生成物

炭素酸化物

11. 有害性情報

急性毒性：データなし

局所効果

皮膚腐食性/刺激性：データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[日本公表根拠データ]

(ポリ(オキシエチレン)＝オクチルフェニルエーテル)

ラビット 7から21日に回復 (ECETOC TR 48 (2), 1998)

呼吸器感受性又は皮膚感受性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性：データなし

催奇形性：データなし

生殖毒性：データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：データなし

誤えん有害性：データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

水生生物に有害

長期継続的影響によって水生生物に有害

水生環境有害性 短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(ポリ(オキシエチレン)＝オクチルフェニルエーテル)

魚類(ブルーギル) LC50=3mg/L/96hr (ECETOC TR91, 2003)

残留性・分解性

(ポリ(オキシエチレン)＝オクチルフェニルエーテル)

急速分解性なし (BIOWIN)

生体蓄積性：データなし

土壤中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

地方/国の規則に従ってリサイクルまたは安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送前に容器の破損、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法：非該当

化学物質管理促進(PRTR)法：第1種指定化学物質

ポリ(オキシエチレン)＝オクチルフェニルエーテル(20%, 10%)(1-408)

消防法：非該当

化審法：非該当

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (6th ed., 2015), UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 20th edit., 2017 UN

Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)

2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>

Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。